

通信技術の未来を拓く若手論文特集 (和文論文誌B)論文募集

通信技術は様々なサービスの基盤であり、更なる飛躍・発展が求められています。通信技術の未来を拓くためには、企業や大学で日々努力している若手研究者が力をつけ、広い視野を持って活躍する事が重要です。和文論文誌では、学位取得やステップアップを目指す若手研究者を支援し論文執筆の契機とすることを目的として、今年も若手研究者のための特集を企画します。本特集は今回で9回目であり、毎回、多くの若手研究者の方々から投稿を頂いています。発行は**2020年8月**を予定しており、下記のスケジュールにしたがって迅速に判定通知を発行します。

特集テーマは、技術分野を絞ることなく和文論文誌Bが対象とする技術全般を対象とします。論文の筆頭著者を概ね40歳以下の若手研究者(学生を含みます)に限定することにより、日本における研究開発活動を活性化することのできる人材の育成・拡充の一助となることを目指すものとします。

和文論文誌の特集では、最新の研究成果を国内の幅広い読者層にわかりやすく、かつ迅速に情報発信できますので、優れた研究成果があるにも関わらず論文投稿経験が無い、あるいは少ない若手研究者の方々には、この機会を利用して論文発表されることを期待致します。また、本特集に掲載される優れた論文に対して表彰を行う予定です。多くの皆様からの積極的な御投稿をお待ちしております。

1. 対象分野:(和文誌Bが対象とする全技術分野)

【技術領域:基盤】

基礎理論, 電子通信エネルギー, 伝送方式・機器

【技術領域:光】

光ファイバ, 光ファイバ伝送

【技術領域:ネットワーク】

ネットワークシステム, ネットワーク, インターネット,
ネットワーク管理・オペレーション

【技術領域:無線】

アンテナ・伝搬, 電磁環境・EMC, 無線通信技術,
地上無線通信, 放送技術, 衛星通信

【技術領域:無線システム】

計測, 探査, 航行・誘導・制御方式, 宇宙利用システム

【技術領域:マルチメディアシステム】

マルチメディアシステム

2. 論文の執筆と取扱い

・論文の執筆, 査読の取り扱い是一般論文と同一とします。
詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。

http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html

・原則として、論文は刷り上がり8ページ、レターは同2ページを標準とします。

・特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 主なスケジュール

投稿締切: **2019年10月22日(火) 厳守**

第1回判定通知: 2019年12月下旬を予定

最終判定通知: 2020年3月下旬を予定

掲載料支払期限: 2020年4月23日(木)

発行月: 2020年8月号

(本特集の論文は、採録決定後、掲載料をお支払い頂くと直ちに早期公開されます。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。)

4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx

にアクセスし、投稿原稿に関するデータの登録と、投稿原稿PDFファイル(4MBまで)並びに編集用電子ファイル(1ファイルにつき10MBまで)をアップロードし、

Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい。なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局<wabun-b@ieice.org>に御連絡下さい。

5. 特集編集委員会

【委員長】笹森 崇行(北海学園大)

【幹事】小川 猛志(東京電機大), 三上 学(ソフトバンク)

【委員】通信ソサイエティ和文論文誌編集委員

6. 連絡先

小川 猛志(東京電機大)

Tel: 03-5284-5875

E-mail: ogawa.takeshi@m.ieice.org



電子情報通信学会

通信ソサイエティ

IEICE Communications Society